

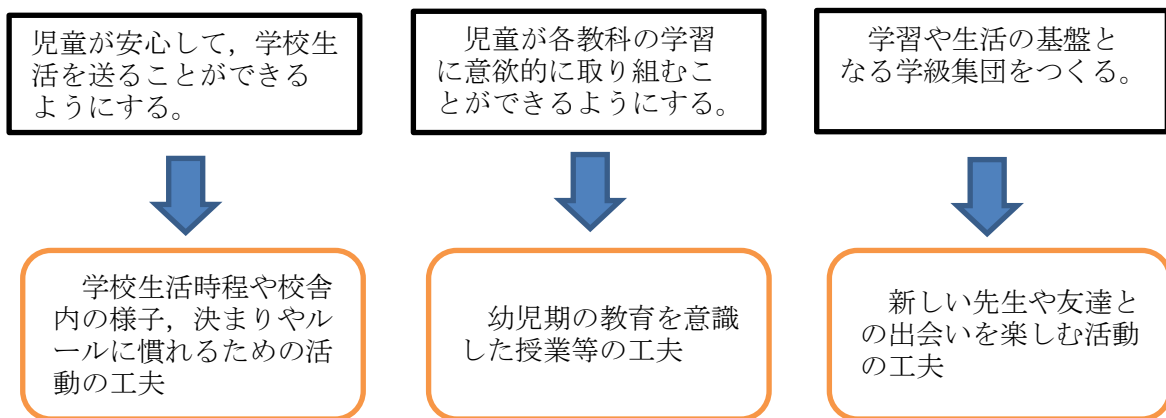
スタートカリキュラム

始良市立建昌小学校

1 はじめに

幼稚園・保育園を卒園して間もない児童は、小学校に入学し『小1プロブレム』などと呼ばれる問題に陥る可能性がある。その理由として、幼児教育から小学校教育への円滑な接続がなされていないことが挙げられる。学校生活への適応を図ることが難しい児童がいるという実態を受け、具体的な連携を図ることが必要である。その役割を果たすのが、スタートカリキュラムと呼ばれるものである。特に生活科を中心とした指導を行い、『小学校は楽しいところだ。』『明日も学校に行きたい。』という思いをもたせていく。

2 スタートカリキュラムのねらい



3 実施上の留意点

- (1) 幼稚園・保育園等との連携・協力をする。
- (2) 学校全体で取り組む。
- (3) 合科的・関連的な指導の充実を図る。
- (4) 学習への興味・関心を大切にする。
- (5) 授業時間や学習環境を工夫する。
- (6) 保護者への適切な説明を行う。

4 カリキュラムの進め方

第1週	1年生になったことを喜び、学校生活に必要なことを少しずつ覚えていながら、小学校生活について不安がなくなり、楽しく過ごすようにする。
第2週	学校で友達と過ごすことやみんなと一緒に活動することに関心をもち、みんなと楽しく遊んだり、学習に取り組んだりするようにする。
第3週	学校での学習やみんなと過ごすことに関心をもち、意欲的に様々な活動に取り組むようにする。
第4週	学校での生活に慣れ、学校探検やいろいろな学習を楽しみにして取り組むようにする。また、祝日などがあっても落ち着いて過ごせるようにする。